学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	工業技術基礎	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	工業技術基礎（実教出版）						
副教材等	CG＆映像しくみ事典（株式会社ボーンデジタル）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

映像デザイン分野の主要な3領域の一つ、写真制作の基礎を学ぶ科目です。写真制作の知識・技術を講義と実習の連動で習得します。専門機材の扱いに習熟し、企画から展示作品制作までの工程を体験することで、作品制作活動の土台を築きます。写真の特性を理解し表現力を養うとともに、課題解決に主体的に取り組む姿勢を重視します。制作への真摯な態度や「振り返り」を含む提出物の充実度を高く評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

写真制作の基礎知識と機材操作に習熟し、安全かつ合理的な制作工程を論理的に構成する力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】

映像デザインの課題を発見し、写真の特性を理解して、適切な表現を判断・具体化する表現力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

制作に真摯に向き合い、主体的・協働的に課題解決を図り、映像デザインの発展に貢献する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	写真制作の基礎知識やカメラ・照明等の機材、画像編集アプリケーションの操作技術に習熟することを重視する。一連の制作工程を実体験することで、安全かつ合理的な作業手順を正しく理解し、作品を完成させるための実習技能を習得する。習得した専門的な知識と技術を、今後の制作活動に統合して生かせる基礎力の定着を評価する。	映像デザイン分野における課題を自ら発見し、写真の特性を理解した上で、自身の表現意図に沿った適切な技法を判断・選択する力を養います。科学的な根拠に基づき、露出や構図などの制作工程を論理的に思考し、創意工夫を凝らして作品を具体化する表現力を評価する。実習を通して適切な判断を行い、課題を解決する能力を重視する。	映像デザインに関する広い視野と興味関心を持ち、自ら学びを深めようとする積極的な姿勢を評価する。ものづくりに真摯に向き合い、自主的・継続的な学習を通じて探究心や創造性を高める態度を重視する。また、クラスメートと協働して課題解決に取り組み、映像デザイン分野の発展に主体的に貢献しようとする姿勢を評価の対象とする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	撮影技法の基礎習得	デジタル一眼レフカメラの正しい操作方法を学び、画角、被写界深度、露出の変化が写真表現に与える影響を実習を通して理解する。	a:カメラや画像編集アプリケーションの操作方法を正しく理解し、安全かつ合理的に使用できる。 b: 自らの表現意図に応じて、適切な撮影技法や機材の設定を論理的に判断・選択し、視覚的に具体化できる。 c:写真制作に強い関心を持ち、自主的・継続的に課題に取り組むことで、ものづくりに関する探究心を高めようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
2	組写真による表現探究	複数の写真を組み合わせて構成する「組写真」の制作を行い、単一のカットでは伝えきれないストーリー性や表現意図を具体化する力を養う。	a:写真表現の基礎となる画角、被写界深度、露出、光の捉え方に関する専門的な知識と技術を習得している。 b:組写真や展示作品の制作工程において、創意工夫を凝らして課題を解決し、効果的な表現を構成できる。 c:写真制作に強い関心を持ち、自主的・継続的に課題に取り組むことで、ものづくりに関する探究心を高めようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
3	フォトレタッチと展示作品制作	画像編集アプリケーションを活用したフォトレタッチ技術を学び、1・2学期の成果を統合して、最終的な展示作品を完成させる一連の工程を体験する。	a:作品制作の全工程を理解し、計画に基づき正確に作業を進め、作品を完成させる技能を身に付けている。 b:実習を通して自身の表現や技術的な課題を発見し、科学的根拠に基づき改善策を考えることができる。 c:写真制作に強い関心を持ち、自主的・継続的に課題に取り組むことで、ものづくりに関する探究心を高めようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度